



2018年7月31日

各 位

会 社 名 ルネサス エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 呉 文精
(コード:6723、東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 小林 洋一
(TEL. 03-6773-3001)

業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2018年5月11日に公表した2018年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想と本日公表の実績の間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2018年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想と実績の差異の内容

(2018年1月1日～2018年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期 純利益	1株当たり 四半期 純利益(円)
前回発表予想(A)	382,000	35,000	32,000	34,000	20.39
実績(B)	389,398	43,573	41,512	49,426	29.64
増減額(B-A)	7,398	8,573	9,512	15,426	9.25
増減率 (%)	1.9%	24.5%	29.7%	45.4%	45.4%
(ご参考) 前期第2四半期(累計)実績 (2017年12月期第2四半期)	374,553	31,560	30,456	36,281	21.76

2. 差異が生じた理由

2018年12月期第2四半期(累計)の連結業績について、売上高は、前回発表予想と比べ74億円上回る3,894億円となり、半導体売上高は、前回発表予想を64億円上回る3,811億円となりました。これは、自動車向け事業での予想比での増収に加えて、対米ドルと対ユーロでの予想比での円安進行が主な要因です。また、予想比での増収および費用の抑制効果などにより、営業利益、経常利益が前回発表予想を上回りました。さらに、親会社株主に帰属する四半期純利益については、経常利益の増加に加えて、当社の米国子会社に対する訴訟に関して、偶発損失引当金を戻入したことなどにより、前回発表予想を上回りました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2018年12月期 第2四半期決算短信」をご覧ください。

以上